

フォーデイズ 2020年3月期決算
売上 322億 29百万円、経常利益 26億 86百万円

核酸^{*1}栄養の健康食品および化粧品を販売するフォーデイズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：和田佳子）の2020年3月期決算売上（税抜）は、322億29百万円（前期比95.8%、対前年14億8百万円減）の減収となりました。また経常利益は26億86百万円（前期比103.3%）、当期純利益は11億32百万円（前期比60.7%）となりました。

年度末には新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各種セミナーやイベントを自粛したため、新規顧客獲得の機会が減少し売上にも影響がでましたが、オンラインを併用した営業活動を取り入れ、新しい生活様式での販売体制構築と管理体制の強化に努めております。

1. 健康食品事業

主力製品である「ナチュラル DNコラーゲン」（核酸ドリンク）は1999年12月の発売から20周年を迎え、その累計販売本数は6,000万本^{*2}を超え、引き続き「日本で一番売れているサプリメント^{*3}」となりました。2019年7月には機能性表示食品の第4弾となる膝関節の可動性をサポートする「Jチャージ」を発売、11月には人気のアミノ酸サプリメント「アミノアクティー EX BCAA & グルタミンプラス」をリニューアル発売し、多くのお客様にご好評をいただきましたが、既存製品の落ち込みを補うまでには至らず、健康食品事業の売上高は261億73百万円（前期比93.7%）の減収にて推移しました。

2. 化粧品事業

化粧品事業は、2019年6月に20～30代のライフスタイルや肌悩みに着目した新ブランド「プレリユーード」シリーズを立ち上げ、さらに9月にはシリーズ4代目となる高機能美容液「ムーサ LU・セラムmy」をリニューアル発売し、化粧品事業の年間売上は60億55百万円（前期比106.3%）となりました。

3. 海外事業

海外事業は、人口および経済成長の著しいアジアを重点マーケットと位置付け、各国への進出と事業化を一層推進しました。2019年12月にマレーシアでの営業を開始し、タイは2020年2月に現地エンターテインメント業界の大手企業をパートナーに据え、営業を開始しました。また台湾事業は順調に会員数を伸ばし、売上・経常利益・当期利益ともに過去最高を更新しております。

4. 研究について

核酸素材の自社開発と機能性研究をさらに加速していくため、2019年9月に提携研究所と共同で東京農工大学の先端産学連携研究推進センター内に「次世代核酸ラボFD」を設立し、自社での核酸栄養研究及び核酸素材開発を集約しました。また各大学との共同研究も拡大し、新たに8大学と共同研究契約を結びました。

核酸素材開発では、2020年12月に発売予定の新核酸ドリンクに配合する新たな核酸素材製造法を確立しました。さらに前年度で出願した食品中の核酸の分析法が特許として認められました。また、核酸ドリンクの機能性および大学との共同研究に関する2つの特許を出願することができました。

MLM（マルチ・レベル・マーケティング）の持つ課題、流通形態としての正当性や可能性をアカデミックなスタンスから探り、MLMに携わる企業と生活者の地位向上を図るために「フォーデイズ経営研究所」を設立し、3月に行われた「サービス学会」オンライン発表会では、初めての成果発表を行いました。

5. 社会貢献について

12年目を迎えた「ネパール・シナプス自立支援プロジェクト」では、サランコット地区の女性が製作したバックなどの日本における販売を継続しました。またネパールの人材育成支援とし、カトマンズ大学において「フォーデイズ日本語教室」を今秋開設予定で、将来的には同大学内での日本語講座の開設を目指しております。また、障がい者の自立支援では、神奈川県横浜市の社会福祉法人に書類封入作業を継続委託し、福島県天栄村の一般社団法人が取り組むB型支援事業所などへの支援も継続しました。

2019年10月に発生した台風19号に対する復興支援として、義援金1億3千万円超を産経新聞厚生文化事業団に寄託しました。また、社員・会員有志による被災地域でのボランティア活動を行いました。

東京大学大学院農学生命科学研究科に開設したフォーデイズ寄付講座「食と生体機能モデル学」は、当初予定期間から5年間延長し、2025年4月30日まで設置されることが決定しました。

6. 損益の状況の推移

(単位：百万円)

区分	2017年度 第20期	2018年度 第21期	2019年度 第22期(当期)
売上高	42,477	33,637	32,229
(うち健康食品)	36,254	27,941	26,173
(うち化粧品)	6,223	5,696	6,055
営業損益	5,137	2,155	2,217
経常損益	5,688	2,599	2,686
当期純損益	3,696	1,864	1,132

【会社概要】

会社名：フォーデイズ株式会社

東京本社：〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町6-7 第2山万ビル

代表者：和田佳子

創業：1997年4月

資本金：4,500万円

企業情報：従来のネットワークビジネスの弊害を解消するために、すべての会員への受注・発送・集金はフォーデイズ本社が行うという流通スタイルにすることで、紹介者が在庫やノルマを抱えることが無い販売形態を構築。主力製品の核酸ドリンク「ナチュラル DNカラーゲン」は、人の細胞の中に存在し健康と若さに役立つといわれる栄養素「核酸」に注目し、1999年12月に発売を開始。以後、現在に至るまで7度の改良を施しました。ネットワークビジネス業界において、国内では第3位*4の売上規模となっており、核酸栄養のリーディングカンパニーとして、健康食品と化粧品市場を牽引中。

*1 遺伝情報は細胞の核内に存在するDNAに書き込まれており、その情報をRNAが写し取ってさまざまなたんぱく質を合成しています。DNAとRNAは核内にある酸性の物質ということで「核酸」と呼ばれています。

*2 販売開始から2020年3月までのシリーズ累計販売数(当社調べ)。

*3 TPCマーケティングリサーチ株式会社「サプリメントに関する市場調査」ブランド別シェア 2018年販売高データに基づく。

*4 ネットワークビジネス業界 国内ランキング 1位.日本アムウェイ 2位.三基商事 3位.フォーデイズ 4位.ノエビア

出典：「ネットワークビジネス」2020年3月号より抜粋

<本件に関するお問い合わせ先>

フォーデイズ株式会社 TEL：03-5643-0761(直通)

広報課：熊本、田中

Mail：kumamoto@fordays.jp tanaka@fordays.jp